WHILLの月刊誌

WHILL MAGAZINE

2016 MAY 5

Design your own road

WHILL株式会社
〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター実験棟F区画
電話：045-633-1471　FAX：045-633-1472　メール：info@whill.jp

WHILL

お客さまインタビュー

Mr.M　VOLUME. 8

M様

愛車WHILLで自由自在に！

今年2月からWHILLをご利用いただいているM様。
ご購入のきっかけや生活の変化、
今後WHILLで行かれたい場所をお伺いしました。

WHILLの「乗り物感」が最大のお気に入り

WHILLは今年1月の新聞記事で知りました。車を運転することを家族から不安に思われてきており、次の移動手動を探していました。WHILLは私の探していた乗り物のイメージにぴったりだったため、すぐに孫にお願いしてホームページから問い合わせてもらいました。実際に試乗してみてデザイン性が良いだけではなく、走行性能が非常に高いことに驚きました。スーパー内の細い通路やエレベーターでも小回りが利くからラクラク通ることができ、家の入口の溝も問題なく越えられる。何より通常の車いすとは違う「乗り物感」を気に入っています。

長年親しんだ街で「新たな発見」

1年前大好きな車を運転していた時は、毎日のように外出や買い物をしていたのですが、最近はほとんど外出できなくなっていました。何をするにもヘルパーさんに頼むしかなく、それ以外は行動できませんでした。

WHILLが来てからは車を運転していた時のように、毎日家の周りの散歩やスーパーでの買い物をしています。自分でスーパーに買い物に行き、好きな食材を買うことができるので、

ヘルパーさんに好きな料理を作ることをお願いすることができます。この間は久しぶりに大好きなすき焼きと炊き立てのご飯を頂きました。また50年以上住んでいる街の、車では行けないような細道も、WHILLなら行くことができます。昔のままのところ、景色が変わったところなど、街の雰囲気がとても懐かしいのですが、長年通っていなかったので、まるで「新たな発見」をしているような気持ちです。

FAMILY

ご家族からみたWHILL

お孫様にWHILLが来てから変化があったことを聞いてみました。

大好きだった運転を控えるようになって、元気がなくなり心配していました。WHILLの新聞記事を見つけたとき、久々に笑顔を見せてくれたことがとても嬉しく、すぐにお問い合わせしました。今ではWHILLは祖父の「車」として活躍しています。
段々行動範囲も拡がってきており、今度は電車にチャレンジします！そのうち温泉旅行に一緒に行けたらいいなと思っています。

WHILLの試み

HIS BUS TOUR

HISバスツアー福島 with WHILL

WHILLでは販売だけでなく、様々な「移動を楽しく」する試みを行っております。その一つがHIS様と行っているWHILLのバスツアーです。前回のツアーでは4月に福島県の鶴ヶ城や桜の名所の花見山公園などへ行きました。ご利用者様からは「周りの人からカッコイイと言われて嬉しかった」「他の電動車いすで越えられないような段差も越えられた」など嬉しいご感想を頂きました。今後も様々な場所でWHILLツアーを企画中です。

車内の様子

NEXT

WHILLツアー
7/4（伊勢神宮）

HIS連絡先

ユニバーサルツーリズムデスク　薄井様
TEL: 03-5360-4761
FAX: 03-5360-4733
E-mail:t-barrierfree@his-world.com

NEWS

WHILL Inc,（米国本社）は総額17.5百万ドル（*円換算で約19億円）の資金調達を実施致しました。 *2016年5月時点レート換算

今回新たに調達した資金は、2月に米国FDAを取得したWHILL Model Mのアメリカおよびその他海外での販売拡大、シェアリングなどの事業開発、自動走行などの機能開発、これらに伴う新たな従業員の雇用等に用いられます。また資金面だけではなく、投資家の方々との幅広い事業・技術提携やネットワーク活用などにより、更に魅力的な商品やサービスを展開してまいります。詳細はWHILLのホームページをご覧ください。